

# 四季の風



広報 第46号

●発行 平成26年4月1日●

## 理念

### 患者中心の医療 良質な医療の提供

#### 大垣市民病院臨床研修の理念

- ◎社会人としての規律を守り、医師として思いやりのある人格を涵養する。
- ◎プライマリ・ケアに必要な幅広い診療能力を修得する。
- ◎チーム医療の一員として、安全・安心・満足の得られる患者中心の良質な全人的医療を実践する。

当院は、臨床研修病院に指定されており、次世代の医師育成のため、上級医の指導のもと研修医の臨床研修及び学生の臨床実習を行っています。

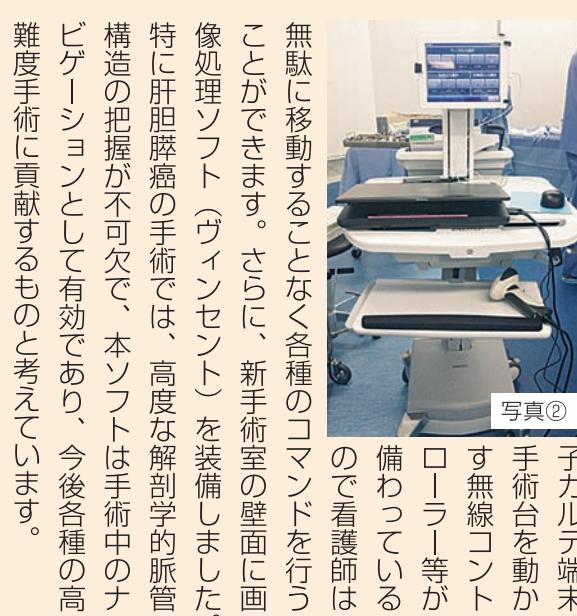


(淡墨桜)

内視鏡手術（腹腔鏡手術ともいう）は、身体に数か所の穴（5mm～12mm）を開け、そこから内視鏡や専用の手術器具を入れて、術者はテレビモニターに映し出される体内の様子を観察しながら手術を行います。傷が小さく、かつ体内臓器が空気に触れていないので、開腹手術に比べ身体的負担が少なく（痛みが少ない）、術後の機能回復もスムーズなのが利点です。

現在、当院外科では年間全身麻酔による手術が1500例あり、うち約500例に内視鏡手術を行っています。対象は胆石症が最も多く160例あり、胃癌110例、大腸癌100例、肝臓癌20例と続きます。癌を対象とする場合、早期から中期が対象であり、進行癌では従来通りの開腹手術が安全と考えています。最近、症例数がもっとも増えたのがそheiヘルニア（いわゆる脱腸）の手術です。これまで局所麻酔で行っていましたが、全身麻酔でかつ腹腔鏡手術（TAPP法と呼ぶ）にすることで、痛みはもちろん術直後から運動が可能になります。去年は108例行いました。

内視鏡手術もいいことばかりではありません。欠点としては手術時間の延長（開腹手術の約2倍）、特殊器具を用いることでの医療費の負担増があります。手術時間に関しては、外科では導入初期からマニュアルに沿った手技と術者教育によって、日本の他施設より短い傾向にあります（胃癌では平均2時間半）。内視鏡手術はまだ発展途上の分野ですから、今後さらなる修練と技術革新が必要と考えていますが、近い将来主流となることは間違いないかもしれません。



写真②



写真①

## 内視鏡手術とは

外科 金岡 祐次

・診療部 専門医が教える家庭の医学

では、フルハイビジョンの液晶モニター4枚を天井懸架しました（写真①）。術者・助手のみならず麻醉医・看護師からもリアルタイムで状況の確認が容易です。モニターには、内視鏡映像だけでなく、内視鏡手術に必要な術前検査画像、術中超音波診断装置による臓器の断面画像、心電図等の生体モニター、さらに術野の外部映像（術野カメラが無影灯に内蔵されている）も表示できます。すべての映像は一元管理され、iPadのワイヤレスタッチパネルにより行い、手術全体の効率化に役立っています。ナースカート（写真②）にはiPad以外に、通常の電子カルテ端末、手術台を動かす無線コントローラー等が備わっているので看護師は無駄に移動することなく各種のコマンドを行うことができます。さらに、新手術室の壁面に画像処理ソフト（ヴァインセント）を装備しました。特に肝胆脾癌の手術では、高度な解剖学的脈管構造の把握が不可欠で、本ソフトは手術中のナビゲーションとして有効であり、今後各種の高難度手術に貢献するものと考えています。

# 中毒医療における薬剤師の情報活動と分析業務

薬剤部

病院薬剤師の仕事は、調剤（注射薬も含む）、薬の管理（在庫・安全）、薬の情報提供（副作用や中毒を含む）、特殊な薬の調合、病棟業務（入院患者さんへの薬の説明など）など広範囲に及んでいます。

## 【中毒とは】

一般的に、医薬品、農薬、家庭用品、工業用薬品、自然毒などの化学物質などを服用、吸入、暴露して人体に有害な作用が発現したもので、ウイルスや細菌、物理的なもの（コインや餅などの誤飲）は含みません。

## 【活動の経緯】

中毒に当院の薬剤師が本格的に関わったのは、今から37年も前のことです。当初、夜間当直を行っているときに、当直医から「今、タバコを食べた乳児がきてるけど、毒性はどれくらい？処置はどうしたらいい？」という問い合わせがよくありました。そこで薬剤部では、中毒の原因物質に関する毒性、中毒症状、処置法などの情報を一枚のカードにまとめたものを260枚程度作成しました。これらを参考とし問い合わせがあつたときに、迅速に、そして、どの薬剤師でも的確にアドバイスできるようにしたのが最初でした。その後、これらの情報を本にまとめて全国に公開しました。（写真1）



(写真1)

## 【実際の活動】

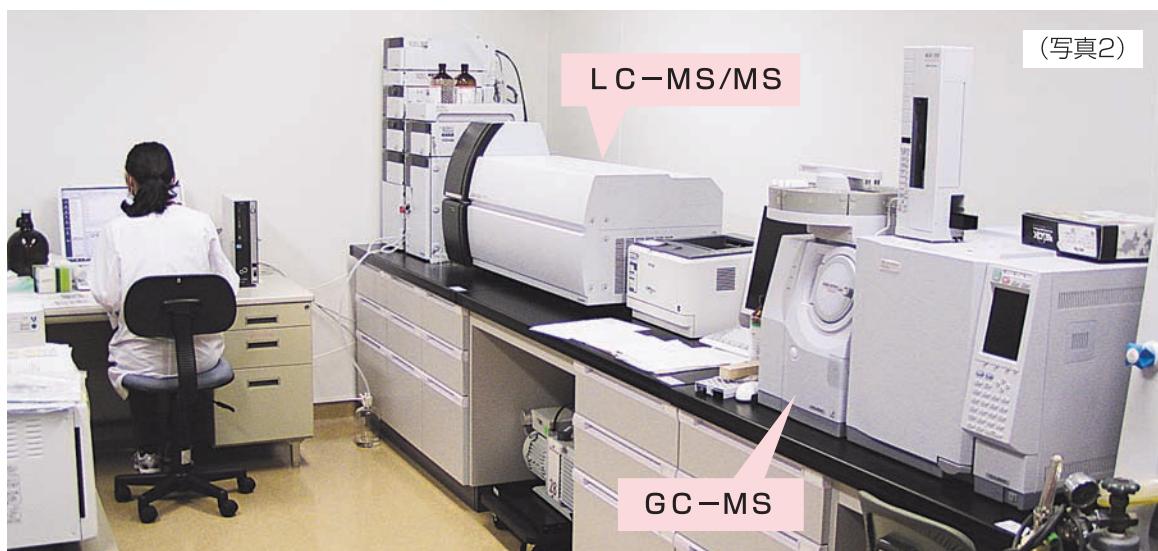
現在、中毒患者さんは月に10～20名程ですが、主に救命救急センター・小児科を受診されます。この中には、昏睡状態や心停止の方もいらっしゃいますが、誤飲し、あわてて来院されるお子さんもおられます。中毒の患者さんが来院されると、医療スタッフから薬剤部に連絡が入ります。すると中毒チーム（兼務で12名の薬剤師で構成）が、情報を調べて資料をコピーし、救命救急センター・小児科に出向きます。そこで中毒原因物質を確認し、それらの情報を医師に提供します。

## 【分析業務】

中毒原因物質が不明な場合には、患者さんから採取した血液や尿、胃洗浄液から、簡易分析や機器分析にて薬毒物を特定します。救命救急センターの薬物分析室にある、最近導入した機器分析装置のGC-MS（ガスクロマトグラフ質量分析装置・右）とLC-MS/MS（液体クロマトグラフ質量分析装置・左）です。前者は有機溶剤（シンナー、メタノールなど）、乱用薬物（覚醒剤、麻薬など）などに、後者は医薬品（睡眠薬、抗不安薬など）、農薬（マラチオンなどの有機リン系殺虫剤や除草剤など）などの薬毒物分析に用います（写真2）。そして、2つの機器のそれぞれの特徴を活かして、より広範囲でかつ微量な薬毒物を迅速に分析できるシステムを現在構築中です。また万一、化学テロや化学工場爆発事故などが周辺で発生した場合でもこれらの分析機器が威力を發揮すると思います。

## 【中毒専門の薬剤師】

現在、中毒を専門に扱う薬剤師としては、日本中毒学会が認めた2名のクリニカル・トキシコロジスト（薬剤師）があり、医師・看護師とともに中毒患者さんの治療のために全力で活動を行っています。



**A** 他のスタッフと同様に赤ちゃんのお世話を担当させていただいているので、新生児集中ケア認定看護師として自己紹介させていただいている間は、皆さまの入口にスタッフの紹介を掲示し、皆さんに知っていただけるようにしました。



**Q** 赤ちゃんの認定看護師さんがいるホームページに書いてあったが、赤ちゃんの事が心配だったので、お話をしたかった。いないならホームページに載せないでください。

南北玄関や病棟に設置されたご意見箱に、貴重なご意見をお寄せいただきありがとうございます。ご意見をいただいた中から改善に繋がったいくつかの例をご紹介させていただきます。



**Q** 入院中、病棟の浴室のシャワーのホースが短く、上段のフックにからなり無い為、椅子を使わない私はとても使いにくかったです。

**A** 一台のシャワーホースが短く、上段フックにシャワーへッドがかからない箇所を確認しましたので、ホースを交換しました。

**Q** 第2小児科待合の椅子の事ですが、ベビーカーだと、椅子と椅子の間が通れません。もう少しスラスラと入って行ければ誰にも気兼ねなく通れるのではないかでしょうか。

**A** 車椅子・ベビーカーで受診される方が多い科でありながら、十分な待合スペースが確保できておらず申し訳ありませんが、椅子の数を減らし、椅子の配列を再検討いたしました。受診された際お困りな事があれば、いつでもスタッフにお申し付けください。

ようす相談・地域連携課には、医療福祉部門と地域連携・医療相談部門があります。専門スタッフが、皆さまの不安や悩みに親身になって、窓口でもお応えしております。ご利用ください。

**Q** 他のスタッフと同様に赤ちゃんのお世話を担当させていただいているので、新生児集中ケア認定看護師として自己紹介させていただいている間は、皆さまの入口にスタッフの紹介を掲示し、皆さんに知っていただけのようにしました。

**A** 治療は内科的治療が基本で、絶食し脾臓の安静を保つ、活性化した脾酵素の働きを抑える、腹痛などの痛みを抑えるなどが行われますが、当院で使用されている脾炎の治療薬について少し紹介いたします。

**\* 胃酸抑制薬（ガスター錠、タケプロン錠、パリエット錠、ネキシウム錠など）**

脾炎では腸内に胃酸が残りがちになります。この酸をおさえると、消化酵素の働きがよくなります。また、十二指腸内の酸がおさえられると、その刺激が少なくなり脾液の分泌がおさえられるので、脾臓を休ませ守ることになります。

**\* 鎮痛・鎮痙薬（ロキソニン錠、ボルタレン錠、レペタン注、ブスコパン錠、コスパノン錠など）**

脾炎にともなう腹痛を和らげます。

**No.3 脾炎**

急性脾炎を引き起こす原因で最も多いのがアルコールの大量摂取によるものです。また、十二指腸への出口部分で脾管と胆管が合流しているため、胆管内を移動してきた胆石が合流部に詰まると脾液が流れにくくなり脾炎を引き起こすことになります。その他、原因がはっきりしない特発性のもあります。

**\* 消化薬（リパクレオン錠、ベリチーム顆粒、エクセラーゼ錠など）**

消化酵素が配合されている消化薬で脾炎にともなう消化不良を改善するとともに、間接的に脾液の分泌がおさまるので、脾臓を休めることになります。



**\* 酵素阻害薬（フオイパン錠、FΟY注、コアヒビター注、ミラクリッド注など）**

蛋白分解酵素の活性を阻害し、脾炎の進行を防ぎます。

内服薬のフオイパン錠は慢性脾炎に適応しますが、激しい症状を伴う急性脾炎には、注射薬のFΟY注、コアヒビター注、ミラクリッド注などによる強力な治療が必要です。

## 内視鏡下手術支援ロボットを導入～患者さんにやさしい手術～



西濃地域で初めて、内視鏡下手術支援ロボット「ダ・ヴィンチSi」を中央手術室に導入しました。

ロボットは、手術部と操作部、モニター部で構成されており、手術部には先端に鉗子やメスなどを取り付けたアームとカメラアームが装着され、操作部に映し出される3次元のハイビジョン画像を見ながらアームを操作して、医師の細かい手の動きをケーブルでつながった手術部に伝えて手術を行います。

手術部は人間の手と同等以上の稼働域があり、複雑な操作を体腔内で可能とし、高い集中力を必要とする細かな手術において正確な操作ができ、より緻密な手術を可能とします。

体に小さな穴を開けて手術を行うため、開腹手術より少ない出血量で、術後の痛みが少なく、回復が早くなることが期待できます。

5月から前立腺悪性腫瘍疾患の手術に臨床導入する予定です。

### お知らせ

#### 市民公開講座

**演題：「頸椎症について」**  
整形外科 医長 植田 裕昭  
**日時：**平成26年4月17日（木）  
午後2時～午後3時  
**場所：**管理棟5階 講堂  
**問い合わせ先：**診療検査科 内線 4521

#### 糖尿病公開講演会

**演題：「糖尿病のお薬が効きすぎた?? 低血糖発作について」**  
糖尿病・腎臓内科 医長 柴田 大河  
**日時：**平成26年4月18日（金）  
午後4時～午後5時  
**場所：**管理棟5階 講堂  
**問い合わせ先：**糖尿病・腎臓内科 内線 2101

#### よろず相談・地域連携課出前講座

**テーマ：「健康保険を賢く使い、医療費の支払いをおさえよう！」**  
医療費が高額になる場合に備え、高額療養費制度について制度内容や申請方法等説明します。  
**日時：**平成26年6月26日（木）  
午後4時～午後5時  
**場所：**3病棟2階 デイルーム  
**問い合わせ先：**よろず相談・地域連携課 内線 6177

※3つの講座については、事前の予約は必要がなく、どなたでも無料で参加いただけますので、多数のご参加をお待ちしております。

#### 受診される方へのお願い

当院では、地元の病院や開業医の方々と機能分担を明確にし、相互連携をより充実したいと考えております。  
ご来院の際には、かかりつけの病院や開業医の紹介状をできるだけ持参いただきますよう皆さまのご理解とご協力をお願いします。なお、紹介状をお持ちの患者さんの診察や検査を優先的に行っております。

問い合わせ先：よろず相談・地域連携課 内線6180

### 編集後記

「四季の風」46号をお届けしました。次回は7月1日に発行予定です。  
「四季の風」では、今後とも多くの皆さまの声をお聞きしながら、読みやすい紙面づくりを目指してまいります。  
ご意見ご要望がございましたらお気軽に寄せください。

#### 料金変更のお知らせ

平成26年4月1日より、消費税が5%から8%になることを受け、各種料金を下記の通り改定しましたので、お知らせいたします。

	新	旧
<b>特別初診料</b> (初診ごとに)	1,080円	1,050円
<b>診断書等文書料</b> (1通につき)		
普通診断書	1,620円	1,575円
証明書	1,080円	1,050円
自動車損害賠償保険診断書、生命保険診断書、訴訟関係診断書、精密健康診断書及びこれらに類する診断書	3,240円	3,150円
恩給、年金等診断書及びこれらに類する診断書	2,700円	2,625円
死亡診断書	1,620円	1,575円
死体検案書	3,240円	3,150円
普通診療費明細書	1,620円	1,575円
精密診療費明細書	2,700円	2,625円
<b>特別室使用料</b> (特A)	9,936円	9,660円
※特別室使用料について(A)では、利用日数に区分ごとの使用料を乗じて得た金額から10円未満の(C)端数を切り捨てて請求(D)させていただきます。	5,508円	5,355円
(A) (B) (C) (D)	4,968円	4,830円
	3,348円	3,255円
	2,808円	2,730円

その他詳細な料金改定につきましては、医事課庶務グループ（内線6215）へお問い合わせください。



#### 看護師 (正職員・パート)

随時募集中

保育所完備

- 応募資格／採用時満55歳までの方  
(准看護師は45歳までの方)
- 正職員：助産師、看護師免許取得者  
パート：助産師、看護師または准看護師免許取得者  
※正職員は夜勤も数回できる方
- 勤務体制／外来または病棟勤務
- 選考方法／書類選考および面接＊面接日などは後日連絡
- 申し込み／助産師、看護師または准看護師免許の写しと履歴書（写真添付）を大垣市民病院庶務課へ郵送またはご持参ください。
- 問い合わせ先／〒503-8502 大垣市南頬町4丁目86番地  
大垣市民病院 庶務課 ☎0584-81-3341  
内線6132・6133



#### 工事のお知らせ

託児所及び寮の改築にともなう工事のため、大変ご迷惑をおかけいたします。ご理解とご協力のほど、よろしくお願ひいたします。



当院は敷地内全面禁煙です。ご理解、ご協力ください。

大垣市民病院広報誌編集委員会

〒503-8502 大垣市南頬町4丁目86番地

TEL(0584)81-3341 FAX(0584)75-5715

<http://www.ogaki-mh.jp/>

（電話でのお問い合わせについては、お間違いないようお願いします）